

三地区修旅連協の秋季総会で挨拶する全修協の山本理事長。

# 福岡県の加入を可決

## 三地区協の秋季総会

### 組織の拡大、前進へ

#### 満場一致で連帯誓う

関東・東海・近畿三地区修学旅行連協協議会(小笠原健治会長)の本年度・秋季総会は、秋晴れの続く十一月十八、十九の二日間、兵庫県有馬温泉・月光園に各地区から役員、委員(二十四名)が参加して開催。とくに今回は福岡県中学校校長会長の岡部利安氏(百道中)と幹事長の大神一雄氏(西福岡中)二氏が出席されたが、副会長岡野敏男氏(近畿三府四県修旅委員長・大阪府八尾市大正中学校長)から福岡県の加入を緊急提案され、満場一致でこれを可決、ここに設立五年目の三地区修学旅行連協は組織拡大の第一歩を踏み出すことになった。

紅葉映える有馬の会場の第一日午後一時に開会。岡野副会長が開会の辞、小笠原会長の挨拶に続いて全修協山本理事長は「ここに第七回の総会を開くことができ、感慨深いものがある。年々役員、委員が変わっても連帯としてその事業がうけつがれ、修学旅行の抱える諸問題に取り組んでおられることは、教育を愛する先生がたの熱意にほかならない。全修協としても今後、三地区協とともに活発な運動をすすめていこう」と、あらまな運動を重ねた。岡野副会長が福岡県の加入を提案したところ、文部大臣に陳情して要保護などの修旅補助金は要望を回すの概算要求となり、運動は取組をおさめたと報告があった。各地区からなことを知りうれい。県として、敬称略。

### 三地区 修学旅行の実態

<1>

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連協協議会(小笠原健治会長)がまとめた五十一年度三地区の修学旅行実態調査結果は、秋季総会で発表された。調査は三地区の二府一県中学校数の100%に当たる二百七十八校に対して行われたが回答は九〇・七%の高率を示す二百四十七校であった。

### 3学年実施が圧倒的

#### 回答率90・7%にも

- 【関東】都市四七(五二・二) 農村三三(三七・一) 計八〇校
- 【東海】都市二二(二四・六) 農村二二(二二・三) 計四四校
- 【近畿】都市四〇(四一・二) 農村三六(三七・一) 計七六校
- 【東海】都市二二(二四・六) 農村二二(二二・三) 計四四校
- 【近畿】都市四〇(四一・二) 農村三六(三七・一) 計七六校

### 全修協の通常総会

来年2月24日熱海で

財団法人・全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)の第十九回通常総会は、十二月二十四、二十五の二日、熱海の熱海ホテルで開かれ、同日午後二時、同所で開かれる。

### 前年比 8千名も増加

半数以上が九州へ

【関西支局】近畿修学旅行委員会(小笠原健治会長)の他の問題について協議会では十一月三十日午前十時から、委員を招いて、五十四年度の修学旅行方面別希望調査集計結果の集計結果をみると五十三年度に比べて八千三百七十七名増え、二

### 風紋

本紙に連載中の「伝統的工芸品展覧」が意外に好評である。われらの郷土が生んだ生活必需品がそれだけ立派な味をたたきだせば、世の中で再び脚光を浴びていくことを知ったと手紙を下された方もある。この記事の解説はいたって簡単で、しかも同じ県内で、ほかにもすぐれたものがあつたりして意を尽せぬのが残念だ。十二月のはじめに行われた関東地区中学校修学旅行委員会の現地研修会のコースに伝統工芸の見学が組まれており、奈良で製菓の作業を見せたり、奈良で製菓の作業を見せたり、往時は実生活には欠くことのできぬものであつた。ところが都が東京や京に置かれた関係で、奈良では当然、需要が多かつたに違いない。見学した製菓工場は現在十四代目になるが、六世の松井元春(いづ)人が長崎で中国人との交流により、名墨を作り出した。もともと墨は漢の時代に松煙から作り出され、日本へは推古天皇十八年(六〇一)に高麗の僧が製法を伝えたといわれている。十世に注がれた植物性の油に灯油をいれ、かき混ぜた内側に「くまのすず」を集めるのだが、真鍮な小屋の中で、うすぼろの油の煙の列は、すずのよそで無気味でささあつた。二カワの液と煙とを混ぜ合わせた作業が大変である。手はもつと顔まで墨がついて異様な風情だ。これでは後継者を求めるのは困難で、県が伝統工芸振興のためいづら呼びかけても応募者がいないというもうなづける製木型を取り、木灰に埋めて乾燥するのだが、一日目(二日目)では灰の水分を運んであり、小型の墨は一週間ほかかる。そして凍豆腐のように細くならない乾かしたあとハタマの殻で磨きあげ、寒い工場では凍える手をは真黒にして作業を続ける人たちの姿に心を打たれた。やがて新年。墨更あつたかな毛筆に代わって万年筆やペン、さては事務的なボールペンの年賀状も混じり、vivaldiano。

KANSAI KISEN

思い出の修学旅行  
印象的な、瀬戸内海の船旅

●貨切専用船「こはく丸」もご利用下さい

- 阪神/別府航路(毎日3便)
- 阪神/小豆島・高松便(毎日1便)
- 東神戸/日向(宮崎)フェリー(隔日1便)

お問合せは=大阪市港区弁天6-7-15 ☎(06)574-9161  
東京都中央区八重洲1-9-9 ☎(03)274-4271  
ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船

ツーリストの修学旅行は新鮮です。

ツーリストでは、より充実した修学旅行のために、修学旅行用の映画を製作いたしました。旅行地別に編集した16ミリカラー「学習の旅シリーズ」、日本の文化・歴史・自然などを広範囲にとらえた「ツーリスト映画シリーズ」など約20編。事前のオリエンテーションのほか、学習の教材にもどうぞご利用ください。

近畿日本ツーリスト

運輸大臣登録一般旅行業第20号

教職員研修旅行

1月上旬から受付け

春は14コース

近く学校に要綱を掲示

全修協企画の教職員研修旅行は冬季・春季・夏季(前期)・夏季(後期)の計四十八コースとなつた。冬季は一月下旬、春季は三月下旬、夏季は前期が七月下旬、同後期が八月下旬となっている。このうち春季コースは来年一月上旬、全国いせいに募集を開始する。要綱と申込み用紙は各都道府県の全修協支部、友誼団体から各学校に送られるので参照がたい。なお地区によっては実施しないコースもあること、春のコースの概要を展望してみよう。

一般コース

★山陰の小京都(秋、津和野、山口)

①東京―新大阪(車中泊)②小郡津和野・民俗資料館・多胡家老門・郷土館・自由研修・津和野(泊)③津和野・益田・医光寺・柿村神社・万福寺・秋・城跡・指月公園・松蔭神社・武家屋敷・長門湯本(泊)④秋吉台・秋芳洞・山口・瑠璃光寺・洞春寺・サビエール記念堂・小郡(ひかり)―新大阪・東京。

東京基地は北海道、東北、関東地区。新大阪基地は北陸、東海地区。

【研修行事】講師―秋吉台科学博物館長・太田正道氏。

みづの案内

▼津和野―中国山地末端、島根県西南の城下町。山陰の小京都と呼ばれ、錦川をばさんで谷間にひらけた閑雅な町で、社寺と史跡に

富む、森園外生園の地としても知られ、著名な文人、学者を生んだ町でもある。町なみの小川に泳ぐ錦川は美しい。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

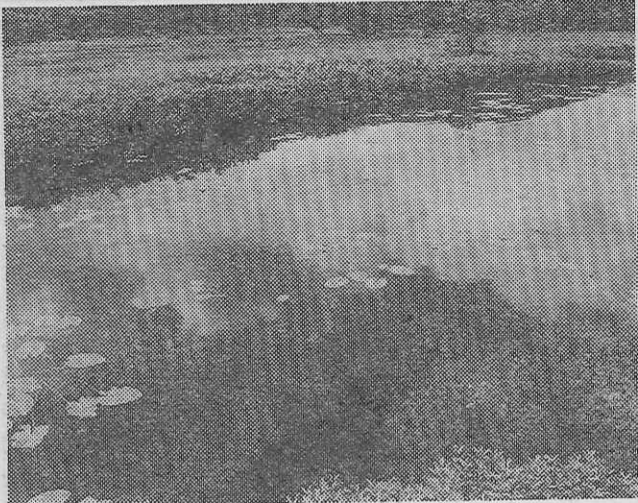
▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。



本年研修旅行写真コンクール入賞作品。上は入選「尾瀬の沼林 悦子さん(大阪)下は入選「みなさん、こちら」(木曾飛騨路コース)斎藤修樹氏(福島)



本年研修旅行写真コンクール入賞作品。上は入選「尾瀬の沼林 悦子さん(大阪)下は入選「みなさん、こちら」(木曾飛騨路コース)斎藤修樹氏(福島)

そのほかのコース
▼特研コース「若狭の文化財と奥丹後の民芸」「早春の京都」「ふたつの飛鳥山の辺の道」「古探訪(信楽美濃瀬戸)」「隠岐と出雲路(筑紫路と志岐)」「九州の古案と装飾古墳」「関東文化」
▼海外コース「ベトナム・タイ・ビルマ」

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

▲萩市―旧城下町全体が史跡として記念都市に指定。維新の志士も多く出た、それにつわる史跡も多数ある。萩城跡は毛利輝元の居城として築かれたが、明治初期の松平定信によって解体、いまは漆と城壁の一部、石垣を残すだけ。

今!冬の修学旅行が新たな魅力!
最近冬の修学旅行を計画されている学校も増えてきたと聞きます。春～秋のシーズン中にはない静けさが魅力なのでしょう。つめ込みの宿舎に気がつかうこともないようです。スキー、スケート、ワカサギ釣りなど、今までにない旅行スケジュールも新鮮。富士山ろくにある当スケート場には国民宿舎もあり、冬の修学旅行には最適の施設づくりを行なっています。
富士スバルランド ☎05557-2-2236
森林公園 スケートセンター

若者・紺青の海・純白の船
貸切専用純客船
さくら (13,000トン)
ひかり (4,000トン)
・スケジュール・コースはご自由に
・船内でのグループ活動・学習に最適
・旅客定員 1,800名
・全室エアコン完備
・サロン・休憩室・医務室完備
・一般客との混乗なし
大島運輸株式会社東京支店 東京都中央区日本橋通1-3-11 浅野ビル9F TEL 03-273-8911

We'll be No.1 (世界一をめざして)
奥別府安心院草原
115万㎡の野生の王国...
営業時間/午前9時～午後5時
(冬期 12/1～2/28)
午前9時30分～午後4時
AFRICAN SAFARI
アフリカンサファリ
一年中無休
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑字西の台 TEL (09784) 8-2331(代)
東京事務所・文京区湯島4-6-11 TEL (03) 816-4843

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。
ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03) 585-1046(代表)
東京 コマ旅行会館